

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてください。

<http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf>

2016年9月13日に不適合管理会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。  
なお、不適合管理会議で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

1. GⅠグレード 0件
2. GⅡグレード 0件
3. GⅢグレード 8件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	1号機	化学分析装置(原子吸光分析装置)に動作不良を確認した。当該装置を点検・修理。	
2	3号機	放射性廃棄物処理設備系多重伝送盤伝送装置に異常を示す警報が発生し、監視が出来なくなったことを確認した。なお、当該装置は再起動により正常復帰済み。当該事象の原因を調査し点検・修理。	
3	6号機	携行品モニタの検出器に破損を確認した。当該検出器を点検・修理。	
4	6号機	主蒸気配管閉止プラグ操作ユニットの状態表示不良を確認した。当該装置を点検・修理。	
5	6号機	ホットシャワードレン系受ポンプ(B)出口逆止弁に動作不良を確認した。当該弁を点検・修理。	
6	その他	荒浜側焼却設備において、可燃・難燃廃棄物に不燃物が混入していることおよび分別不良を確認した。当該事象の原因を調査。	
7	その他	モニタリングポストNo. 5局舎に設置しているダストモニタサンプルポンプに異音を確認した。当該ポンプを点検・修理。	
8	その他	荒浜側焼却設備のドラム缶取扱設備にて、台車車輪用の緩衝材が剥がれていることを確認した。当該台車を点検・修理。	